

学校情報

1. 概要

目標

学校教育法の規程に基づき、洋裁に関する専門的技術及び理論を習得させ、職業もしくは実生活に必要な能力の育成と教育の向上を図ることを目的として、70年間歩んでまいりました。その間に、公立、私立高校のファッションの授業を担当、当校の教員を派遣したり、職業教育ガイダンス学習に参加したり、高等学校との連携の強化、夏休み体験学習や学校説明会の機会を増やし、生徒募集活動にも力を入れてまいりました。

また、アパレル技術者養成のため、早期にアパレル CAD の導入、フォトショップの授業やアパレルメーカーへのインターンシップなど様々な授業展開をし、毎年卒業生を確実にアパレル企業に輩出してまいりましたが、今まで以上にアパレル企業との交流を密にして、企業で必要となる実務に関する知識、技術、技能などを把握し、実践的かつ専門的な職業教育の質を確保することを目標とします。

経営方針

企業との連携を密にとることにより、研修等を行い、教員の質の向上を図るとともに学校評価及び情報提供を積極的に行い、職場での即戦力となる人材教育、経営努力をしてまいります。

校長名

櫻井 則子

所在地

神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央1-9-5

連絡先

[TEL] 045-501-5460

[FAX] 045-521-4731

[E-mail] yfd@yfd-c.com

沿革

- 昭和23年10月 女子の洋裁に関する技術及び理論の習得を目的として神奈川県より設置認可。
- 昭和28年 5月 財団法人櫻井学園、設置認可。
- 昭和51年 8月 教育基本法及び学校教育法に基づき専門学校教育を行う。
「ファッション専門学校」として洋裁に関する専門技術及び理論習得を目的とした専門課程の設置認可。
- 平成6年 4月 新校舎の竣工に伴い「横浜ファッションデザイン専門学校」に校名変更。服飾家庭専門課程 ファッションクリエイティブ科(昼夜2年制)、ファッションデザイン科(昼1年制)、ファッションビジネス科(昼2年制)、生活デザイン科(昼2年制)の課程設置認可を受ける。
- 平成11年 4月 緊急再就職促進訓練委託(アパレルCADデザインコース)を平成14年3月まで委託。
- 平成13年10月 横浜市より平成14年3月までIT講習(12時間)800人を委託訓練。
- 平成14年 5月 平成15年3月まで雇用促進事業団よりビジネスアプリケーション科を委託、訓練を行う。
- 平成20年 4月 学校法人櫻井学園、設立認可。
- 平成26年 4月 文部科学省 職業実践専門課程認定校となる。
認定学科
昼間部 ファッションクリエイティブ科
ファッションビジネス科
夜間部 ファッションクリエイティブ科
グローバルビジネス科(進学課程1年制)の設置認可。
- 平成28年 4月 夜間部 ファッションビジネス科(2年制)の設置許可。
- 平成31年 4月 夜間部 ファッションビジネス科 職業実践専門課程認定
- 令和1年 4月 高等教育の修学支援新制度の認定校
- 令和2年 4月 高等教育の修学支援新制度の認定校
- 令和3年 4月 高等教育の修学支援新制度の認定校
〃 桜井学園 学生寮整備
- 令和4年 4月 高等教育の修学支援新制度の認定校
〃 CLO エンタープライズ アパレル3Dシステムバージョンアップ
- 令和5年11月 「Y-SDGs 認定事業者」として認証

2. 各学科概要

- ファッションクリエイティブ科

定員 40名

資格取得

必須	取得可能資格
パターンメイキング技術検定 日本洋裁技術検定 色彩検定 (AFT) 秘書技能検定	東レアパレル CAD 検定 ファッションビジネス能力検定 リテールマーケティング (販売士) 検定 実用英語検定 繊維製品品質管理士 TOEIC フォーマルスペシャリストブロンズライセンス

- ファッションビジネス科

定員 50名

資格取得

必須	取得可能資格
色彩検定 (AFT) 秘書技能検定 ファッションビジネス検定 リテールマーケティング (販売士) 検定 ファッション販売能力検定 POP 広告クリエイター技能審査試験 商品装飾展示技能士 (国家資格)	実用英語検定 繊維製品品質管理士 TOEIC アシスタントブライダルコーディネーター検定 フォーマルスペシャリストブロンズライセンス

- ファッションデザイン科 (進学課程)

定員 15名

資格取得

必須	取得可能資格
パターンメイキング技術検定 色彩検定 (AFT) 秘書技能検定	日本洋裁技術検定

- グローバルビジネス科 (進学課程)

定員 20名

資格取得

必須	取得可能資格
繊維製品品質管理士 色彩検定 (AFT) 秘書技能検定 ファッションビジネス検定 リテールマーケティング (販売士) 検定	実用英語検定 TOEIC

ファッション販売能力検定 商品装飾展示技能士（国家資格）	
---------------------------------	--

● 夜間部 ファッションクリエイティブ科

定員 4月生：10名 10月生：10名

資格取得

必須	取得可能資格
パターンメイキング技術検定	東レアパレル CAD 検定
日本洋裁技術検定	ファッションビジネス能力検定
色彩検定 (AFT)	リテールマーケティング (販売士) 検定
秘書技能検定	繊維製品品質管理士

● 夜間部 ファッションビジネス科

定員 4月生：10名

資格取得

必須	取得可能資格
色彩検定 (AFT)	繊維製品品質管理士
秘書技能検定	POP 広告クリエイター技能審査試験
ファッションビジネス能力検定	
リテールマーケティング (販売士) 検定	
ファッション販売能力検定	
商品装飾展示技能士 (国家資格)	

● 夜間部ファッションデザイン科 (進学課程)

定員 4月生：5名 10月生：5名

資格取得

必須	取得可能資格
パターンメイキング技術検定	日本洋裁技術検定
色彩検定 (AFT)	
秘書技能検定	

● 夜間部グローバルビジネス科 (進学課程)

定員 5名

資格取得

必須	取得可能資格
繊維製品品質管理士	実用英語検定
色彩検定 (AFT)	TOEIC
秘書技能検定	
ファッションビジネス検定	
リテールマーケティング (販売士) 検定	
ファッション販売能力検定	
商品装飾展示技能士 (国家資格)	

3. 教職員

● ファッションクリエイティブ科	13名
● ファッションビジネス科	17名
● ファッションデザイン科（進学課程）	7名
● グローバルビジネス科（進学課程）	8名
● 夜間部ファッションクリエイティブ科	10名
● 夜間部ファッションビジネス科	7名
● 夜間部ファッションデザイン科（進学課程）	0名
● 夜間部グローバルビジネス科（進学課程）	0名

4. キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取り組み状況：インターンシップを実施

実習・実技等への取り組み状況：ファッション業界のプロによる実習、演習を実施

就職支援等への取り組み支援：担任及びキャリアアドバイザーによる指導を実施

5. 学校行事

4月 入学式

5月 「横浜ファッションウィーク」 （赤レンガ倉庫等）

8月 「YFD アートコレクション」 （当校 2F）

2月 「YFD ファッションコレクション」 （鶴見区民文化センター サルビアホール）

3月 卒業式

★ その他、様々な企業とのコラボレーション

ゆかたショー

ワークショップ

ファッションショー

6. 学生の生活支援

● 奨学金制度

● 桜井学園奨学金制度

1. 成績優秀者奨学金

【概要】成績優秀な2学年以上の学生に対し、奨学金として、学費の減免を行う。

【対象】2学年以上で担任が推薦する者

【予算および支援総額】

年度	予算	支援総額
平成 28 年度	2,280,000 円	0 円
平成 29 年度	2,280,000 円	0 円
平成 30 年度	2,280,000 円	0 円
2019 年度	2,280,000 円	224,000 円
2020 年度	2,280,000 円	0 円
2021 年度	2,280,000 円	134,000 円
2022 年度	2,280,000 円	
2023 年度	2,280,000 円	

2. 経済的支援奨学金（平成 28 年度より実施）

【要件】生活保護法による保護費の受給世帯の学生

税額控除前の個人住民税所得割非課税世帯の生徒

【人数】若干名

【金額】20 万円

【選考方法】面接

【予算および支援総額】

年度	予算	支援総額
平成 30 年度	600,000 円	0 円
2019 年度	600,000 円	200,000 円
2020 年度	600,000 円	0 円
2021 年度	600,000 円	0 円
2022 年度	600,000 円	
2023 年度	600,000 円	

- 独立行政法人 日本学生支援機構 奨学金

- 私費外国人留学生学習奨励費

※ 詳細はお問合せください。

● 教育ローン

- 国の教育ローン 日本政策金融公庫

- 中央ろうきん教育ローン 他

● 提携寮

- 株式会社共立メンテナンス 学生会館事務局

TEL 03-5295-7791

- 橘・学生会館 入館事務センター
TEL 03-3375-5052

7. 納付金

【昼間部】入学時及び進学時に納入する金額

平成 24 年度～平成 25 年度

学科	入学金		維持費	実習費	授業料	合計	年額
ファッションクリエイティブ科	220,000	前期	70,000	80,000	228,000	598,000	956,000
		後期	70,000	60,000	228,000	358,000	
ファッションビジネス科	220,000	前期	70,000	80,000	228,000	598,000	956,000
		後期	70,000	60,000	228,000	358,000	
ザッカ・インテリア科	220,000	前期	70,000	80,000	228,000	598,000	966,000
		後期	70,000	70,000	228,000	368,000	
ファッションデザイン科	100,000 (外部入学者)	前期	70,000	80,000	228,000	378,000	746,000
		後期	70,000	70,000	228,000	368,000	(846,000)

平成 26 年度～平成 28 年度

学科	入学金		維持費	実習費	授業料	合計	年額
ファッションクリエイティブ科	220,000	前期	70,000	70,000	240,000	600,000	980,000
		後期	70,000	70,000	240,000	380,000	
ファッションビジネス科	220,000	前期	70,000	70,000	240,000	600,000	980,000
		後期	70,000	70,000	240,000	380,000	
ファッションデザイン科	100,000 (外部入学者)	前期	70,000	80,000	240,000	390,000	770,000
		後期	70,000	70,000	240,000	380,000	(870,000)
グローバルビジネス科	100,000 (外部入学者)	前期	70,000	80,000	240,000	390,000	770,000
		後期	70,000	70,000	240,000	380,000	(870,000)

平成 29 年度～

学科	入学金		維持費	実習費	授業料	合計	年額
ファッションクリエイティブ科	120,000	前期	70,000	70,000	290,000	550,000	980,000
		後期	70,000	70,000	290,000	430,000	
ファッションビジネス科	120,000	前期	70,000	70,000	290,000	550,000	980,000
		後期	70,000	70,000	290,000	430,000	
ファッションデザイン科	100,000 (外部入学者)	前期	70,000	80,000	240,000	390,000	770,000
		後期	70,000	70,000	240,000	380,000	(870,000)
グローバルビジネス科	100,000 (外部入学者)	前期	70,000	80,000	240,000	390,000	770,000
		後期	70,000	70,000	240,000	380,000	(870,000)

【夜間部】入学時及び進学時に納入する金額

平成 24 年度～平成 25 年度

学科	入学金		維持費	実習費	授業料	合計	年額
ファッションクリエイティブ科	110,000	前期	50,000	20,000	132,000	312,000	494,000
		後期	50,000	—	132,000	182,000	
ファッションデザイン科 (外部入学者)	60,000	前期	50,000	20,000	132,000	202,000	384,000
		後期	50,000	—	132,000	182,000	(444,000)

平成 26 年度～平成 27 年度

学科	入学金		維持費	実習費	授業料	合計	年額
ファッションクリエイティブ科	110,000	前期	50,000	20,000	150,000	330,000	530,000
		後期	50,000	—	150,000	200,000	
ファッションデザイン科 (外部入学者)	60,000	前期	50,000	20,000	150,000	220,000	420,000
		後期	50,000	—	150,000	200,000	(480,000)
グローバルビジネス科 (外部入学者)	60,000	前期	50,000	20,000	150,000	220,000	420,000
		後期	50,000	—	150,000	200,000	(480,000)

平成 28 年度～

学科	入学金		維持費	実習費	授業料	合計	年額
ファッションクリエイティブ科	110,000	前期	50,000	20,000	150,000	330,000	530,000
		後期	50,000	—	150,000	200,000	
ファッションビジネス科	110,000	前期	50,000	20,000	15,000	330,000	530,000
		後期	50,000	—	150,000	200,000	
ファッションデザイン科 (外部入学者)	60,000	前期	50,000	20,000	150,000	220,000	420,000
		後期	50,000	—	150,000	200,000	(480,000)
グローバルビジネス科 (外部入学者)	60,000	前期	50,000	20,000	150,000	220,000	420,000
		後期	50,000	—	150,000	200,000	(480,000)

※ 別途教材費がかかります。

8. 学校財務

監査報告書

9. 学校評価

学校評価表

10. 国際連携の状況

留学生の受け入れ : 中国、韓国、ミャンマー、ネパール、フィリピン等、多国籍の留学生が在籍。

入学要件 : 高等学校、またはこれに準ずる学校を卒業した者
外国において、学校教育における12年の課程を修了した者

卒業後の進路 : 就職、進学、帰国

2023年度 横浜ファッションデザイン専門学校 自己評価表

(4点満点)

項目		評価点
教育理念・目標		
1	教育理念等を明確に示されているか。	4.0
2	教育目標は定期的に見直されているか。	4.0
3	教育理念等が教職員・学生に浸透しているか。	4.0
4	教育理念等を公表しているか。	4.0
学校運営		
1	理事会が定期的開催されているか。	4.0
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	4.0
3	就業規則はあるか。	4.0
4	出退勤が適切に管理されているか。	4.0
5	教職員の健康診断を実施しているか。	4.0
6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	4.0
教育活動		
1	カリキュラムには教育目標が反映されているか。	4.0
2	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成や見直し等が行われているか。	4.0
3	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	4.0
4	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	4.0
5	目標に到達しない学生に対し、適切なフォローがなされているか。	4.0
6	人材育成目標の達成に向け、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか。	4.0
7	非常勤講師との情報の共有を図っているか。	4.0
学修成果		
1	就職率の向上が図られているか。	4.0
2	資格取得率の向上が図られているか。	4.0
3	退学率の低減が図られているか。	4.0
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	3.7
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか。	4.0

学生支援		
1	学生相談に関する体制は整備されているか。	4.0
2	進路・就職について相談できる担当者があるか。	4.0
3	奨学金等、経済的支援は整備されているか。	4.0
4	学生の健康診断を実施しているか。	4.0
5	保護者と適切に連携しているか。	4.0
6	卒業生への支援体制はあるか。	4.0
7	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか。	4.0
8	防犯・防災訓練の実施等、不法侵入・災害に対する整備は万全か。	4.0
9	セクシャルハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか。	4.0
教育環境		
1	教室の数や広さは、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	4.0
2	教育用機器や備品は整備され、活用されているか。	4.0
3	図書室は適切に整備されているか。	4.0
4	保健室は適切に整備されているか。	4.0
学生の受け入れ募集		
1	学生募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法、時期は適切か。	4.0
2	入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか。	4.0
3	募集要項の内容は適切か。	4.0
4	学生募集活動において、資格取得、就職状況等の情報は正確に伝えられているか。	4.0
5	学校説明会、体験入学の時期や内容は適切か。	4.0
6	入学選抜の時期、方針、方法は適切か。	4.0
7	学生納付金は妥当なものとなっているか。	4.0
財務		
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	4.0
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	4.0
3	財務について会計監査が適正に行われているか。	4.0
法令等の遵守		
1	法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4.0
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	4.0
3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	4.0
4	自己評価表を公開しているか。	4.0

その他

資金収支計算書

令和 5年 4月 1日から

令和 6年 3月31日まで

(単位：千円)

【収入の部】	
科目	金額
学生生徒納付金収入	142,939
手数料収入	4,520
補助金収入	18,132
資産売却収入	2,300
附属事業・収益事業収入	10,392
受取利息・配当金収入	26
雑収入	3,512
借入金等収入	107
前受金収入	104,551
その他の収入	41,925
資金収入調整勘定	△64,890
前年度繰越支払資金	291,546
収入の部合計	555,060

(単位：千円)

【支出の部】	
科目	金額
人件費支出	113,261
経費支出	84,337
借入金等利息支出	202
借入金等返済支出	1,327
施設関係支出	232
設備関係支出	5,981
資産運用支出	0
その他の支出	44,137
資金支出調整勘定	△986
次年度繰越支払資金	306,569
支出の部合計	555,060

貸借対照表

令和 6年 3月31日

(単位：千円)

【資産の部】		
科目	金額	
固定資産	660,027	
流動資産	307,079	
資産の部合計	967,106	
【負債の部】		
科目	金額	
固定負債	2,562	
流動負債	108,105	
負債の部合計	110,667	
【純資産の部】		
科目	金額	
第1号基本金	713,248	
基本金の部合計	713,248	
科目		金額
翌年度繰越収入(支出)超過額	143,191	
純資産の部合計	856,439	
負債及び純資産の部合計	967,106	